

2011年8月23日

< 報道関係各位 >

「オリエント Neo70's」シリーズに、レトロ感あふれるモデルが新登場

## 『ORIENT Neo70's SPIN』発売

丸みを帯びたケースや大胆なスピノ目を施したダイヤルなど、  
70年代のテイストを現代的なスタイルにアレンジしたカジュアルウォッチです

オリエント時計株式会社

オリエント時計株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮川二郎、資本金：19億3,700万円）は、『ORIENT Neo70's SPIN』1型6アイテム（価格：18,900円、21,000円）を、2011年9月7日より全国で発売いたします。

「オリエント Neo70's」は、きれいにまとまり過ぎず、遊び心のあるカジュアルなファッショニスタイプを好む若者をターゲットにしたクオーツ時計の新シリーズです。オリエント時計らしいカラーリングとデザインを採用した、若者のファッショニストに対するメンズカジュアルウォッチを提案いたします。

「オリエント Neo70's」は、オリエント時計のDNAである1970年代の機械式時計のデザインテイストを、力強い現代的なスタイルにアレンジした時計です。「オリエント Neo70's」の第2弾として発売する『ORIENT Neo70's SPIN』は、70年代風の丸みを帯びたレトロなケースと大胆なスピノ目\*を施したダイヤルが特徴のカジュアルウォッチです。

本モデルは、約39mmという適度なケースサイズを採用し、さまざまなシーンで着用いただけるアイテムとなっております。ダイヤルとインデックスは、大胆に配したスピノ目が特徴で、大きめのインデックスの中で存在感を發揮します。さらに、オリエント時計が70年代に使用していた、懐かしの「クオーツマーク」を使用しています。また、日付と曜日の表示では、それを分割させることで、視認性をより高めています。バンドにも、腕に馴染みやすい70年代風のピッチの細かいバンドを取り入れることによって、レトロ感溢れるモデルとなっております。

商品概要については次ページをご参照ください。

\*スピノ目とは

文字盤の表面仕上げの際に、回転する砥石の歯を斜めに当て縦に引く処理を行うことで、うずまき扇形状が連続して作られた模様のこと。この反射によって光沢感と立体感が増し、より高級な雰囲気となることから、1960-70年代の機械式時計の文字盤によく見られた。

## —商品概要—

【商品名】 ORIENT Neo70's SPIN

【発売日】 2011年9月7日

【発売地域】 全国

【品番/文字盤/価格】	WV0071UG / ブラック	/ 21,000円(税込)
	WV0081UG / ブラック	/ 21,000円(税込)
	WV0091UG / ネイビー	/ 21,000円(税込)
	WV0101UG / ブラック	/ 18,900円(税込)
	WV0111UG / レッド	/ 18,900円(税込)
	WV0121UG / グレー	/ 18,900円(税込)

【製品仕様】 クオーツ

ケース：グレーメッキ WV0071UG、WV0081UG、WV0091UG  
ステンレススチール WV0101UG、WV0111UG、WV0121UG  
サイズ：縦 39.5mm / 横 44.0mm / 厚さ 9.98mm  
ガラス：クリスタルガラス  
バンド：プッシュ三つ折式中留  
日常生活用防水（5気圧防水）  
耐磁 1種  
ルミナスライト  
電池寿命：約5年  
静的精度：月差±15秒以内

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

オリエント時計株式会社 企画推進部

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-4-4

担当／青木、石川

TEL:03-3255-1484 MAIL:pressroom@orient-w.co.jp

本製品に関する一般の方からのお問い合わせ先

オリエント時計株式会社 お客様相談室

TEL:03-3255-9330